

ドリームちゅうおう

1

DREAM CHUOH
January 2026
No.336



今月号のCONTENTS

- 02 新年のご挨拶
- 04 収穫感謝農業祭
- 06 女性会・女性大学ルミナールの活動紹介
- 07 青壮年部の活動紹介

- 08 あぐりキッズスクール
- 09 直売所探検隊「あぐりポート琴浦」
- 10 営農トピックス
- 12 各地でスポーツ大会開催

- 13 JA information
- 14 年末年始の営業ご案内
- 15 食卓を彩る 旬のレシピ
& 読者からの お頼り紹介

- 16 まちがいさがし



新年あけましておめでとうございます

新年度もよろしくお願いします

年頭のご挨拶

代表理事組合長

上 本



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

組合員・利用者の皆様におかれましては、ご家族の皆様とも

に輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶びを申し上げます。平素は、JAの事業運営全般にわたり、深いご理解と格別のご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

昨年は、梅雨が6月下旬に早く開けたことに加え、一昨年を上回る酷暑となり、生産者の皆様にとつては、栽培管理で困難の多い年となりました。しかし、品質を重視した農産物の

迎春

生産において、生産者の皆様には並々ならぬご尽力をいたただき、その結果、卸売市場をはじめ、多くの消費者の皆様から高い信頼と評価を得ることができました。特に主要農産物の一つである「スイカ」については、厳しい栽培環境下でありましたが見事に品質・数量を確保され、25年ぶりに販売金額38億円を超える実績を上げることができました。生産者の皆様へ改めて深く敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、石破政権から高市政権に移行しましたが、農業界においては、食料安全保障や持続可能な農業を目指す取組は不变的なものであり、JAとしても「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基

本に、組合員の皆様が安心して當農に専念できる環境づくりに取り組んでまいります。

近年の農産物の販売価格は、比較的安定していますが、生産資材の価格高騰は依然として収束の兆しが見えず、販売価格の上昇が農業者の手取りに反映されにくい状況が続いています。こうした背景にある、生産資材価格・運送コストの高止まりによる農業経営への圧迫に対しても、改善に向けて対策を講じています。

結びに、皆様のご多幸とご健勝、そして鳥取中央管内の農業の更なる発展を心よりご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。年頭に当たり皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申しあげます。本年も何卒よろしくお願い致します。

代表理事組合長 上 本
代表理事専務
代表理事常務
常勤監事
理事
監事
員外監事

池野 笠 齊山 淀 盛 松村 蔵 伊野 石倉 濱 藤井 御 栗 向 武 戸 向
田 見 見 尾 本瀬 山田 岡 増 藤田 井 長 田 原 川 調 原 井 部 田 井 敏
弘 幸 和 謙 滿 卓 由 祥 幸 保 裕 年 通 邦 敦 光 隆 信 勲 弘
之 雄 昭 一 則 也 子 紀 子 枝 則 章 仁 人 彦 淳 治 雄 久 政 博 護 勲 武

さらに、多様化する組合員の皆様のニーズに応えるため、ライフガードプランの提案を強化し、「信用(貯金・融資)」「共済(保険)」の事業を通じて、安心できる暮らしを支えてまいります。

加えて、複雑化する社会情勢に

3

収穫感謝農業祭

“大地の恵みに輝く未来 地域に「愛」を届けよう！”をテーマに、JA鳥取中央では10月から11月にかけて、各地区のJA支所で収穫感謝農業祭を開催しました。青壮年部や女性会による餅やうどん、おこわの販売、役員による餅まきなど、地域の笑顔が集う催しに加え、湯梨浜地区で梨の皮むき競争、三朝支所で豚汁の無料配布など各地ならではの企画で、開場は盛り上がり終始にぎやかな雰囲気に包まれました。

10/25 湯梨浜地区



11/8 琴浦地区



11/15 三朝地区



11/22 北栄地区



11/30 倉吉地区





青壯年部の活動

青壮年部のできごとをお伝えします



新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

平素より我々青壯年部の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

早いもので私が本部委員会の役員を務めさせて頂くことになってから12年が立ちました。これまで多くの委員長をお支えしながら、我々の行動規範であるポリシーブックを策定し「魅力ある組織」「必要とされる組織」「未来を牽引する組織」を実現するために活動して参りました。ポリシーブックも昨年2回目の改定を行い、新たなビジョンと致しまして「農業の“すばらしさ”を伝える組織」を実現するため邁進しております。本年は継続事業となっている芋焼酎づくりを実施、また昨年開催されました中国四国地区JA青年大会では鳥取

JA鳥取中央青壯年部 委員長 語堂 正範

県代表として青年の主張では伊藤優生さんが優秀賞、組織活動発表では大田忠敏さんが最優秀賞を受賞致しました。また、PR動画コンテストでは琴浦支部が最優秀賞を受賞するなど大きな結果を残すことができました。これも一重に盟友一人一人が平素より活動を行っていることが結果として評価されたことであります。

本年度の活動の集大成と致しまして「どうなる農業!? どうするJA!?'と題し、JA鳥取中央青壯年部シンポジウムを開催致します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

残りわずかの任期となりましたが、最後の最後まで頑張って参ります。



11/27

2025年度中国・四国地区JA青年大会

J.A.組織活動実績発表で大田忠敏さん(倉吉市)が最優秀賞に

米子市で「2025年度中国・四国地区JA青年大会」が開かれ、鳥取県代表として、JA青年の主張に湯梨浜支部の伊藤優生さん、JA組織活動実績発表では本部(倉吉支部)の大田忠敏さんが出場しました。

伊藤さんは、「都市から大地へ農業の猛者から学ぶ農家のデザイン像」と題して、東京でエンジニアとして働いた経験を活かし、IT技術と伝統的な農業を融合させて日本の農業の未来を切り開くという夢を語り、新たな農業デザインへの挑戦に対する力強い決意表明を発表しました。

大田さんは「みんなで笑chu! やらいや」と題し、コロナ禍で蔓延したムードを打破しようとサツマイモを使った芋焼酎作りを企画し、JA役員や地元酒造会社にも協力を仰ぎながら商品を完成させた、3年にわたるプロジェクトを紹介しました。大田さんは「今回の成功体験が盟友一人ひとりの自信につながった」と話し、これからも楽しんで活動していくと組織をPRしました。

主催した中国・四国地区農協青壯年組織協議会の前田佳寛委員長(JA鳥取県青壯年連盟委員長、JA鳥取中央青壯年部湯梨浜支部所属)は、「国が構造転換でさまざまな議論をしている中、われわれは何ができるのか、これらの未来をどう考えるのかが重要になる。青壯年部だけではなくJA、地域住民みんなで協力して農業を盛り上げていこう」と呼びかけました。

大田さんは、R8年2月に東京で行われるJA全国青年大会に地区代表として出場します。



役員に結果を報告しました



女性会の活動

女性会のできごとをお伝えします



新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。平素、女性会活動にご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は各支部の活動をとおして会員同士が活発に交流し、様々な活動が繰り広げられました。

昨年7月に開催いたしました第27回JA鳥取中央女性大会・家の光大会のアトラクションにおきまして、倉吉支部の会員で踊られた「お米ありがとう音頭」の参加者の中に94歳の会員が参加してくださったこと、心から女性会活動を楽しんでくださっていることに感銘いたしました。

また、各専門部におきましても支部を超えた交流がなされ、年齢別専門部会ナイスミズとフレッシュミズとの合同



JA鳥取中央女性会 会長 磯江睦美

研修ではボッチャと料理教室で親睦を深めました。

地域貢献活動として「米一握り運動」と2017年より継続している「会員一人一枚雑巾運動」も継続して取り組み、社会福祉協議会や学校、こども園に贈らせていただきました。

近年、会員の減少・高齢化・役員の成り手がない等、様々な問題はありますが、各支部において会員同士がつながり、女性会活動の楽しさを周りに広めてJA女性会の活動についてのご理解を広めていただけたらと思います。

最後に皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひいたします。



10/23

福祉部 福祉笑運動会 チーム対抗で熱戦

女性会福祉部は、北条体育館で「福祉笑運動会」を行いました。「走らない、こけない、みんなで笑おう」をテーマに参加者24人は4チームに分かれ5つの競技に臨みました。赤白の旗を上げ下げする「旗揚げ」は、事務局がフェイントをかけたりテンポを速めたりしても、参加者の反射神経がよく、なかなか勝敗が決まらない熱戦となりました。見事、運動会で優勝を飾った緑チームの山本花子部長は「チームワークで優勝できた。また、皆とわいわい賑やかに楽しくてきて本当に良かった」と満面の笑みで話しました。



11/6

久米支部えがおグループ 二八蕎麦に挑戦

久米支部えがおグループは、蕎麦打ち歴20年以上のメンバーが集まる「藍染蔵そば同好会」の方々を講師に迎え、二八蕎麦作りに挑戦しました。会員16人は5班に分かれ、先生に教わりながら生地を麺棒で均一の厚さに伸ばしたり、包丁で細く切ったりして蕎麦を完成させました。参加した会員は「自分1人ではなかなか出来ない経験。自分と先生では切ったそばの食感が全く違うなど難しかったけど、楽しかった」などと話していました。



女性大学ルミナー

11/11

収穫体験で地元特産品について理解深める ブロッコリー収穫&女性会会員と一緒に料理

ルミナー第6回目のカリキュラムでは、倉吉市にある株式会社GOTO-FARMの圃場でブロッコリーの収穫体験を行いました。琴浦ブロッコリー生産部の概要や収穫の方法を教わった後、花蕾が12cm前後に育ったものを包丁で収穫してきました。そして秋喜加工所に移動し、女性会久米支部の会員2人が講師に迎え、『家の光』のレシピで具沢山みそ汁やブロッコリーとヒジキの明太サラダなど4品を完成させました。



新年のあいさつ



JA鳥取中央
直売所運営協議会
会長
田 巻 健太郎

新年あけましておめでとうございます。

旧年は出荷会員の方々には多くの農産物などを出荷していただきありがとうございました。またお客様にはJA直売所を日頃より利用していただき誠に感謝申し上げます。

さて近年気候変動がますます激しくなってきており、全国ではクマによる人的被害や農産物被害、そして米高騰が連日のように報道されているところです。また農家としても新鮮で安全安心な農産物を安く提供したい気持ちは山々ですが、品質や出荷量、価格を安定させるには非常に厳しい時代になってきております。

そのような状況の中、お客様がJA直売所に何を望まれているのか、出荷会員がJA直売所に何を望んでいるのか改めて考え方を改め、JA直売所が多くの方々に喜ばれ、さらに活気あふれる場となるよう友の会役員を中心とした出荷会員と店舗職員が一丸になって知恵を絞っていきたいと考えております。

最後になりましたが、本年も皆様が健康で充実した一年になりますよう祈念しまして新年の挨拶といたします。



剪定バサミを使い収穫をしています

剪定バサミを使い収穫をしています。柚子の木は、祖父が昭和45年に庭木として植えたもので、今年でなんと樹齢55年目になります。地植え



今日は5袋出荷しました

品種は一才柚子だと思います。この柚子の木は、祖父が昭和45年に庭木として植えたもので、今年でなんと樹齢55年目になります。地植え

定するように気をつけている。霜が降りてくると柚子が落ちてしまいもつたないと感じ、約10年前に出荷を始めました。今年は去年と比べても豊作で、本当にたくさん実になりました。ただ、やっぱりたくさん実になると玉太りが悪いですね。少し小ぶりになってしまいましたが香りは抜群です。

以前、柚子の砂糖漬けに使いたいという業者さんに言われた時は、1kg20kgは収穫していたんですよ。今は直売所を中心に、1袋に5個入れて10袋ほど出荷しています。この木は特にトゲが小さいのが特徴で、実を傷つけるようないことはないため、トゲの除去はしていません。収穫は10月中旬から始まり、12月下旬まで続きます。

柚子は、果汁や皮まで使えることが魅力です。春に花が咲き、夏にはもう小さな実が黄色く色づいてきます。この色づいた頃からが収穫本番で秋に向けて大きくなり、10月下旬から11月上旬くらいには



東伯郡琴浦町別所243 TEL/55-6336 営業時間/9:00~17:00

2.5haの芝畑の片隅で輝く! 祖父が植えた55年モノ「奇跡の柚子」

琴浦町

矢田 健次さん

で、ある程度木が大きくなったら剪定するように気をつけている。霜が降りてくると柚子が落ちてしまいもつたないと感じ、約10年前に出荷を始めました。今年は去年と比べても豊作で、本当にたくさん実になりました。ただ、やっぱりたくさん実になると玉太りが悪いですね。少し小ぶりになってしまいましてが香りは抜群です。

以前、柚子の砂糖漬けに使いたいという業者さんに言われた時は、1kg20kgは収穫していたんですよ。今は直売所を中心に、1袋に5個入れて10袋ほど出荷しています。この木は特にトゲが小さいのが特徴で、実を傷つけるようないことはないため、トゲの除去はしていません。収穫は10月中旬から始まり、12月下旬まで続きます。

柚子は、果汁や皮まで使えることが魅力です。春に花が咲き、夏にはもう小さな実が黄色く色づいてきます。この色づいた頃からが収穫本番で秋に向けて大きくなり、10月下旬から11月上旬くらいには

年末・年始の準備は直売所で

12月30日(火)まで通常営業 12月31日(水)~1月4日(日)はお休みします



第8回

あぐりキッズスクール

11月1日(土)・22日(土)

収穫祭

今回のあぐりキッズスクールは、それぞれのクラスが春に田植えをし秋に収穫した「星空舞」「もち米」を調理し食べる収穫祭を行いました。

クラスごとに分かれ2日間実施し、参加した親子は、4グループに分かれて調理を開始。あぐり生は、「星空舞」を研いで炊いたり、地元の新鮮野菜をたっぷり使った豚汁を協力しながら作りました。もち米は、全員で餅つきを実施。倉吉・三朝クラスでは、青壮年部高城支部の盟友に手伝ってもらい、あぐり生は力強く杵を振り楽しんでいました。

あぐり生は、「自分たちで料理できて楽しかった。餅つきは柔らかくてびっくりした」と話していました。



餅はきな粉をまぶして♪

農業アピュックス

県中部の農業にまつわるトピックをまとめてご紹介します。

10月24~26日 色とりどりの花が倉吉に集結 花のまつり2025



10月24日 倉吉秋冬野菜生産部
キヤベツの田合わせ会
来年2月まで出荷

倉吉秋冬野菜生産部は、キヤベツの田合わせ会を開き、生産者、JA関係者ら21人が参加しました。会では、出荷規格や大きさ、形状などを確認。7月の定植以降、猛暑の影響で生育が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育しました。出荷は来年2月まで

エースパック未来中心で、「花のまつり2025」を開きました。第53回花き品評会を行い、北栄町の塚本茂雄さんのアスターが農林水産大臣賞に選ばされました。品評会で審査員長を務めた鳥取県園芸試験場の池田隆政

場長は「特に農林水産大臣賞の方については花のボリュームがあり、新しい品種、色で将来性、商品性も高く審査員の評価も高かつた」と話しました。農林水産大臣賞以外の結果は次の通り。△農林水産省農産局長賞
△村岡幸恵△鳥取県知事賞△森本直樹△倉吉花商組合賞△平信誠史△米子花商協同組合賞△河崎衛子△全国農業協同組合連合会鳥取県本部長賞△瀬坂貴裕△鳥取県花き振興協議会長賞△山吉孝雄△審査員優秀賞△天川早彩△新人賞△坂根雅人

11月10日 倉吉花き生産部 高品質なストックを査定



11月11日 長芋生産部 初出荷販売5億円目指す

長芋生産部が北条砂丘で栽培する特產品「砂丘ながいも」と「ねばりっこ」の初出荷式を長芋集荷場で開きました。今季から同集荷場貯蔵庫の東西の壁面に、観光客からの認知度向上とブランド力の強化による単価アップを目的に「鳥取砂丘ねばりっこ」の文字を塗装。県の「とともに目指す一産地強化支援事業「NEXT砂丘長芋・ねばりっこ次世代産地創造プラン」」を活用した取組でPRに力を入れます。

同部の竹本健二部会長は「全国より引き合いが強く、もっとほしいと言われている。少しでも多くの全国の皆さんに食べていただけるように出荷を頑張っていく」と意気込みました。

倉吉花き生産部は、倉吉市でストックの査定会を開き、本年度の出荷規格や品質を入念に確認しました。今年は、生育初期の天候の影響で葉の枚数が多くなり、開花時期の遅れが懸念されましたが、査定会に持ち込まれた現物は、色・形ともに整った高品質なストックに仕上がっています。出席者は手にとつてその出来栄えを確認しました。

同部の村本英人部長は「ストックは手軽に購入でき、香りも魅力的。多くの皆さんに手に取つてそのまま味わえる」と話しました。

出荷は10月下旬から始まつており、来年の3月下旬まで続く予定です。

11月中旬 三朝神倉大豆収穫最盛期 35tの収穫見込む



11月22・23日 琴浦梨生産部・倉吉西瓜生産部 移住・就農向け産地視察

新規就農者向けに農業塾などを展開する㈱マイファームとJA全農とつどりは、「鳥取県就農体験ツアー」を開き、同社の「アグリイノベーション大学校」の卒業予定者11人が参加しました。2日間行われ、1日目は倉吉西瓜生産部会を視察。選果場やスイカ後作の圃場、来季作に向けたスイカの畠見学などを行いました。参加者は「JA、生産部や行政の支援体制が非常に充実しており新規就農者にとって非常に魅力的な場所だ」と話しました。

「三朝神倉大豆」は一般的な大豆に比べてイソフラボンやタンパク質が多く含まれているのが特徴。収穫した大豆は豆腐や味噌などの「神シリーズ」として販売され、高い人気を誇っています。刈取りを行つた同社の近藤さんは「去年は凶作だったが、今年は粒も大きく色も熟れていて、たくさん取れている」と話しました。

梨園で生産者(右)の話を聞く参加者



11月1日 とつとり農業人フェア開催 たくさんの生産部が出展

白ねぎ生産部は、琴浦町で「R77年産白ねぎ出発式」を開きました。式では、乾杯の合図で串にさした特製白ねぎを1本でも多く出荷しようと思勢を上げ、荷物を載せたトラックを搬手で見送りました。

11月7日 白ねぎの天ぷらで乾杯 白ねぎ出発式開催

白ねぎ生産部は、琴浦町で「R77年産白ねぎ出発式」を開きました。式では、乾杯の合図で串にさした特製白ねぎを1本でも多く出荷しようと思勢を上げ、荷物を載せたトラックを搬手で見送りました。

管内で栽培する白ねぎは「白と緑のグラデーション部分が少なく、白い部分が長く綺麗だ」と市場担当者が語りました。白ねぎを試食。品質の良い秋冬が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の努力で順調に良いものができています。倉吉のキヤバツは1番美味しいので多くの人に食べていただきたい」と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

ます。倉吉のキヤバツは1番美味しい

ので多くの人に食べていただきたい

と話しました。

7月の定植以降、猛暑の影響で生育

が例年より1週間ほど遅れましたが、生産者の灌水管理により順調に生育

しました。出荷は来年2月まで

続きます。

同部の坂根道雄部長は「生産者の

努力で順調に良いものができてい

寒い冬もほっこり!! お得な冬の定期貯金キャンペーン取扱中!

<実施期間> 令和7年11月4日(火)～令和7年12月30日(火)

特別金利定期貯金キャンペーン

個人のお客様で
新規資金100万円以上
お預入れいただいた方

組合員外の方
特別金利
(店頭表示金利含む)
期間1年
年0.40%
期間3年
年0.60%

組合員の方
特別金利
(店頭表示金利含む)
期間1年
年0.55%
期間3年
年0.80%

抽選権付定期貯金 あつたかキャンペーン

新規または流動性貯金からの振替金額で
10万円以上お預入れいただいた方



特典1 特別金利 期間1年 期間3年
(店頭表示金利含む) 年0.30% 年0.50%

特典2 抽選で20名様に
『鳥取県産お米5kg』が当たる!

特典3 先着300名様に
『よりぞうプランケット』プレゼント!

詳細は、最寄りの支所 金融課窓口にお問い合わせください。

直売所からのお知らせ

贅沢王秋梨ジュース180ml

祝「食パラダイス鳥取県」 コンクール総合グランプリ受賞

当JA梨生産部の「王秋梨」を100%使用したストレート果汁ジュースです。

素材本来の濃厚な風味と、すっきりとした飲みやすさが高く評価されました。

魅力を伝えるため、パッケージを新たにリニューアル!
直売所で販売中です。



製造を手掛ける
(有)サンパックの森社長

新発売 大豆のやさしい甘さ広がる 神倉大豆大福

三朝神倉大豆をたっぷり使用した新スイーツの大福が直売所限定で新登場!

外はモチモチ、内側には大豆の旨みと香りがギュッと詰まった特製餡。さらに大粒の蒸し大豆も入っていて、食感も楽しめる贅沢な一品です。ずっしりボリューム満点で、大満足の食べごたえ!

販売期間:

12月26日(金)～28日(日)・1月10日(金)～12日(日)

販売場所:

直売所4店舗にて
数量限定販売!

やさしい甘さと大
豆の風味が広がる、
ここでしか味わえない特別な大福。

この機会にぜひご
賞味ください!



J.A.葬祭センター

TEL (0858) 47-0983
FAX (0858) 47-0981

0120-80-9831 通話料無料
24時間受付



メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL(0858)47-4300
FAX(0858)47-4320



メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL(0858)48-2100
FAX(0858)48-2101



メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳万13
TEL(0858)53-1184
FAX(0858)52-3943

各地でグラウンド・ゴルフ大会&ペタンク大会がありました

久米支所年金友の会北谷地区グラウンド・ゴルフ大会 10月28日

場所: 久米農村広場 人数: 17人

個人の部

優勝	牧伊津子	34打
準優勝	谷口美佐男	36打
第3位	蓑原雅富	39打



左から 谷口さん、牧さん、蓑原さん

北条年金友の会グラウンド・ゴルフ大会 10月28日

場所: 北条多目的広場 人数: 35人

個人の部

優勝	稻並忠義	54打
準優勝	増田栄	54打
第3位	矢田三男	54打



左から 増田さん、稻並さん、矢田さん

久米支所年金友の会灘手地区グラウンド・ゴルフ大会 10月30日

場所: お台場公園 人数: 26人

個人の部

優勝	塚根由起子	37打
準優勝	徳本節男	38打
第3位	岡田亘	38打



参加された皆さん

赤崎支所年金友の会秋のグラウンド・ゴルフ大会 10月30日

場所: 赤崎総合運動公園 多目的広場 人数: 54人

個人の部

優勝	福元ひとみ	34打
準優勝	小谷旭	36打
第3位	山本幸子	36打



左から 小谷さん、福元さん、山本さん

大鴨支所年金友の会秋季グラウンド・ゴルフ大会 11月6日

場所: 中国庭園 燕趙園 人数: 32人

個人の部

優勝	西村則子	39打
準優勝	大西初子	40打
第3位	青木道男	40打



優勝した西村さんのプレー

関金支所年金友の会グラウンド・ゴルフ秋大会 11月6日

場所: 市役所関金庁舎付近 河川敷GG場 人数: 27人

個人の部

優勝	岸本光右	31打
準優勝	石賀成之	38打
第3位	岸本睦子	39打



左から 石賀さん、岸本さん、岸本睦さん

第5回三朝支所年金友の会ほび～くらぶグラウンド・ゴルフ大会 11月6・7日

場所: ふるさと健康村・燕趙園 人数: 延べ77人

個人の部(2日間8R)

優勝	山本鈴江	148打
準優勝	津村公憲	151打
第3位	谷本いく代	155打



左から 津村さん、山本さん、谷本さん

第21回久米支所年金友の会グラウンド・ゴルフ大会 11月25日

場所: お台場公園 人数: 58人

個人の部

優勝	阪本常義	25打
準優勝	谷本武	29打
第3位	小嶋政行	29打

団体の部

優勝	北谷A	192打
準優勝	社C	200打
第3位	灘手A	203打



参加された皆さん

旬のレシピ

鶏肉とねばりっこ の水炊き

材料(4人前)

ねばりっこ 500g
(皮をむいて、2~3cm位のぶつ切り)
鶏肉 もも、鍋用ぶつ切り等
白菜 1/4株(3cm幅)
長ねぎ 1本(1cmななめ切り)
えのき 1袋(しいたけ、しめじ等)
豆腐 1丁
昆布 10cm四方1枚

作り方

- 1 土鍋に昆布、水(1ℓ)、鶏肉を入れ火にかける。
沸騰直前に昆布を取り出す。
- 2 鶏肉、ねばりっこ、豆腐、野菜を入れ、中火で煮たたせ
蓋をして弱火でねばりっこがやわらかくなるまで煮る。
- 3 ぽん酢とお好みの薬味でいただく。



鍋の材料は、他のものでもお好みでOK。味をつけたスープの場合も同様で、ねばりっこと一緒に煮こむととても美味しいです。(豚肉、鶏だんご等)
ねばりっこは細い部分より太い部分の方が早く火が通ります。

我が家ではおせち料理は用意しません。代わりに、普段食べられない等級のお肉を食べるこれが楽しみです。(サラダさん)

おせちで好きなのは数の子とかまぼこです。(若松さん)

65歳の今でも子供の頃と変わらず卵焼きにまず箸が伸びます。祖母の卵焼きは最高でした。(徳田さん)

伊達巻を食べるのが好きです。孫たちは私が作った田作りを美味しいと食べてくれます。(杉山さん)

ゆず釜にはいったなましと黒豆、毎年手作りしています。(パンナコッタさん)

黒豆だけは欠かせません。必ず手作りで時間をかけておいしく煮ます。(金田さん)

**【次号のお題】
「2026年の抱負を教えてください」**
たくさんのお便りをお待ちしております。

年末年始の営業ご案内

○…通常営業 ×…休業

店舗名	通常営業時間	2025年 12月30日(火)	2025年 12月31日(水)	2026年 1月1日(木)	2026年 1月2日(金)	2026年 1月3日(土)	2026年 1月4日(日)
-----	--------	--------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

JAバンクATM

ATM	【平日】 8:45~20:00 ※パーグルタウルは9:00~	8:45~20:00	年末年始対応 9:00~17:00	年末年始対応 9:00~17:00	年末年始対応 9:00~17:00	年末年始対応 9:00~17:00	休日対応 9:00~19:00
	【土日祝祭日】 9:00~19:00						

株JA中央サービス

ガス	LPガス	8:30~17:00	○	日直対応	電話対応	電話対応	電話対応	日直対応
車	各自動車センター	8:30~17:00	○	×	×	×	×	×
給油所	セルフ逢束	7:00~20:00	○	8:00~17:00	×	×	×	○
	セルフ倉吉 湯梨浜 赤崎	7:30~19:30	○	8:00~17:00	×	×	×	○
	セルフ関金	7:30~19:00	○	8:00~17:00	×	×	×	○
	久米	7:30~19:00	○	8:00~17:00	×	×	×	×
	大瀬 下北条	7:30~18:30	○	×	×	×	×	×
	栄	7:30~18:30	○	8:00~17:00	×	×	×	×
	石油配送センター	8:30~17:00	○	加温対応のみ	×	×	×	×

JA全農とっとり

各農機センター	8:30~17:00	×	×	×	×	×	×
---------	------------	---	---	---	---	---	---

株グリンコーポ

総合管理部	8:30~17:15	×	×	×	×	×	×
グリーン太陽閣	9:00~17:00	○	○	×	×	×	×

※グリーン太陽閣…1月1日(木)~1月4日(日)につきましては、葬儀のみの対応とさせていただきます。

JJAの本所・支所、営農センター、資材センター、資材課(JANJAN)は、12月30日(火)まで通常営業いたします。
12月31日(水)から1月4日(日)までは休業とさせていただきますので、ご了承ください。

JA鳥取中央2026年度新規採用職員募集!

採用に関するInstagramを開設しました!
鳥取中央農業協同組合 採用【公式】
@jatottorichuou_recruit

募集職種

正職員(総合職)

仕事内容	<ul style="list-style-type: none"> 農畜産関連事業 信用事業(JAバンク) 共済事業(JA共済) 生活関連事業 	営農指導・販売・直販・購買など地域の農業を支える。 貯金、融資、投資信託、ローンなど、金融ニーズに応えるサービスを提供。 「ひと・いえ・くるま」の総合保障を提供し、リスクから暮らしを守る。 葬祭事業や旅行代理店事業など、地域の方々の生活に密着したサービスを提供。
募集要項	<ul style="list-style-type: none"> 勤務地 中部エリアの各事業所 勤務時間 8:30~17:15(実働7時間45分) ※一部職種は変形労働時間制あり 採用ステップ エントリー → 説明会(WEB/対面) → 応募書類提出 → 第一次選考(筆記・適性検査) → 第二次選考(面接) 	
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> 短大・専門・高専・大学・大学院を2026年3月に卒業見込みの方、または2016年4月~2025年3月に卒業された方。 全学部全学科を対象としています。入組にあたって特定の知識は問いません。 充実した研修制度で必要な知識を基礎から学べます。 農業を応援したい、地域に貢献したい方を歓迎します! 	

お問い合わせ先:教育人事課(前田) ☎0858-23-3007



まちがいさがし

今月のプレゼントは
「いちご」を5名様に

右のイラストには左のイラストと違う部分が何ヵ所かあります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



12月号の答え

3・5・8・10・12

応募要項

はがきやメール、FAXで①よかつた記事と理由②今月号のクイズの答え(間違いがあるパネルの数字)③郵便番号④住所⑤氏名⑥電話番号⑦次号のお便りのお題「2026年の抱負を教えてください」の回答を書いてお送りください。まちがいさがし正解者の中から抽選で5名の方にプレゼントいたします。

【宛先】

〒682-0867 倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
メール／kouhou@ja-tottorichuou.or.jp
FAX／0858-23-3070
応募締め切り／1月9日(金)

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「トドーミちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



ここからも
応募できます



中四国版
紙面には、JA
鳥取中央の記事が
随時掲載されて
います！
ぜひご覧くだ
さい！！

お近くの新聞販売店
から毎日お届けします。

購読料 月極

紙 版 3,100円(税込)
電子版 2,403円(税込)

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —



購読料 年額

9,900円(税込)

誌代1年分を
年間予約として
購読料をお支払い
いただくと普通月号
1か月分が無償とな
っております

※原則として、年間予約購読(前納)の中止解約はできません。
※1冊からでもご購読できます。

編集後記

今回の表紙は、あぐりキッズスクールでの餅つきの様子です。勢いよく杵を振り上げ、力強く餅をつく様子は寒さを吹き飛ばす元気さを感じます。自分たちで田植え・稲刈りしたもち米で作つてあり、餅つきの後は子どもたちは嬉しそうに大きな粉餅を食べていました。

1年を振り返ってみると広報課では、今年も管内のいろいろな所を走り回り、たくさんの取材を行いました。初めて行う取材にも行き、日本農業新聞には12月1日時点で昨年同時期より50本多く記事を出稿！その結果、日本農業新聞から、我々、広報課職員2人を表彰してもらえた、とてもうれしい1年の締め括りになりました。

2026年も、馬力全開！(午年だけに)いろいろなことに挑戦し、広報活動を頑張っていこうと思います。

広報課